### ④再処理施設

### i ) 放射性固体廃棄物

施設名			低レベル放射 (z	合計	貯蔵設備 容量		
施 议 名		ドラム缶	アスファルト 固化体	プラスチック 固化体	その他の種類 (本相当) *1	(本相当) *1	(本相当)
	前年度末の保管量	31, 875	29, 967	1,812	11, 717	75, 371	
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	138	0	0	188	326	
再処理施設	当該年度の減少量	0	0	0	144	144	92, 140
	年度末の保管量	32, 013	29, 967	1,812	11, 761	75, 553	
	前年度末の保管量	9, 548	_	ı	12, 827	22, 375	
日本原燃(株)	当該年度の発生量	1,516	_	-	6, 305	7, 821	*17
再処理事業所	当該年度の減少量	2, 116	_		*16 3, 436	*16 5, 552	74, 750
(再処理施設)	年度末の保管量	8,948	_		*16 15, 696	*16 24, 644	

施設名		低レベル放射 性固体廃棄物 (本)	高レベル放射性固体 (本相当)*1			合計 (本相当)	貯蔵設備 容量
ALL DA PL		せん断被覆片等		使用済 フィルタ等	試料ビン等	*1	(本相当)
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	_	7	0	10	17	
再処理施設	当該年度の減少量	_	0	0	0	0	10, 320
	年度末の保管量	_	4, 914	302	1, 343	6, 559	
日本原燃(株) *18	当該年度の発生量	0			_	0	
再処理事業所	当該年度の減少量	0	_	_	_	0	2,000
(再処理施設)	年度末の保管量	219	_	_	_	219	

## ii) 放射性液体廃棄物

施 設 名		*19 ガラス	低レベル放射性液体廃棄物 (m³)			高レベル 放射性液体
		固化体 (本)	低放射性 濃縮廃液	スラッジ	廃溶媒	廃棄物 (m³)
			*20			
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	0	48	17	0	0
再処理施設	当該年度の減少量	0	0	0	0	4
	年度末の保管量	247	2,768	1, 136	*21 105	380
日本原燃(株)	当該年度の発生量	0	_	_	_	_
再処理事業所	当該年度の減少量	0	_	_	_	_
(再処理施設)	年度末の保管量	107	_		_	_

- \*16 廃棄物整理のために第1低レベル廃棄物貯蔵建屋から一時的に搬出した1,280本相当については、当該年度の減少量には含まれず、年度末保管量に含まれている。
- \*17 貯蔵設備容量には、廃樹脂貯槽(約190m<sup>3</sup>×3基、約80m<sup>3</sup>×2基、約120m<sup>3</sup>×1基)分の4,250本相当分を含む。
- \*18 せん断被覆片等は1,000%だラム。
- \*19 (独)日本原子力研究開発機構 再処理施設のガラス固化体は120% 容器。 日本原燃(株)再処理事業所(再処理施設)のガラス固化体は高さ約1,340mm、外径約430mmの容器。
- \*20 廃液貯槽の廃液、ライン洗浄水等を含む。
- \*21 計器補正による減容約1m<sup>3</sup>。

# ⑤廃棄物埋設施設、廃棄物管理施設

# i ) 放射性固体廃棄物

施 設 名		低レベル放射性固体廃棄物 (本)			合計 (本相当)	貯蔵設備 容量
施 议 泊		ドラム缶	アスファルト 固化体	その他の種類 (本相当) *1	(本作目) *1	(本相当)
	前年度末の保管量	0	_	0	0	
日本原燃(株)	当該年度の発生量	0	_	0	0	
濃縮・埋設事業所	当該年度の減少量	0	_	0	0	80
(廃棄物埋設施設)	年度末の保管量	0	_	0	0	
	前年度末の保管量	912	_	44	956	
日本原燃(株)	当該年度の発生量	56	_	0	56	
再処理事業所	当該年度の減少量	0	_	0	0	1, 200
(廃棄物管理施設)	年度末の保管量	968	_	44	1,012	
	前年度末の保管量	_	_	_	_	
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	_	_	_	_	
廃棄物埋設施設	当該年度の減少量	_	_	_	_	_
*22	年度末の保管量	_	_	_	_	
	前年度末の保管量	(523)		(40)	(563)	
	刊中及不V/木目里	16, 365	534	11, 594	28, 493	
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	(97)		(0)	(97)	
廃棄物管理施設		254	4	85	343	
	当該年度の減少量	0	0	0	0	
	年度末の保管量	(620)		(40)	(660)	42, 795
*23	十尺小ツ休日里	16, 619	538	11, 679	28, 836	

## ii) 放射性液体廃棄物

施 設 名		低レベル 放射性液体 廃棄物 (m³)
日本原燃(株)	当該年度の発生量	_
濃縮・埋設事業所	当該年度の減少量	_
(廃棄物埋設施設)	年度末の保管量	1
日本原燃(株)	当該年度の発生量	0
再処理事業所	当該年度の減少量	0
(廃棄物管理施設)	年度末の保管量	0
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	_
廃棄物埋設施設	当該年度の減少量	_
*22	年度末の保管量	_
(独)日本原子力研究開発機構	当該年度の発生量	_
廃棄物管理施設	当該年度の減少量	_
	年度末の保管量	_

- \*22 放射性固体廃棄物及び放射性液体廃棄物の発生はない。 JPDRの解体に伴う固体廃棄物約1,670トンが埋設されている。
- \*23 ( )内の数値は当該施設からの発生量で下段の数値の内数。下段の数値は管理施設での管理量合計を示す。 貯蔵設備容量は、加工施設・廃棄物埋設施設用を含む。